

2026 年 8 月 1 日

関 係 各 位

一般社団法人 日本溶接協会

会 長 青山 和浩

《 公 印 省 略 》

第 57 回 日本溶接協会賞「技術賞」

授賞候補者の推薦方ご依頼

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より本協会事業に格別のご配慮を賜り厚くお礼申し上げます。

本協会では、我が国における溶接界の発展のために貢献のあった本協会団体会員に所属する者および本協会の事業に関与してきた者を顕彰するため、標記の賞を設け、実施してまいりました。

ここに第 57 回 日本溶接協会賞「技術賞」授賞候補者を募集いたしますので、下記要領により、ご推薦いただけますようお願い申し上げます。

なお、「技術賞」は、高度の総合技術力をともなった大規模な使用実績を重視した技術開発を「技術賞 本賞」として、今後の発展性が期待される優れたアイデアをともなった技術開発を「技術賞 開発奨励賞」として顕彰いたしますので奮ってご応募ください。

敬具

要 領

1. 主 旨

本協会の事業に参画し、本協会の学識会員又は団体会員に所属する者が関与し開発した技術で、我が国の溶接界に多大の貢献があったものあるいは貢献が期待できるものを顕彰し、我が国の工業の発展と国民生活の向上に寄与することを目的とする。

2. 対 象

本協会の会員である学識会員、または団体会員に所属する者が関与し開発した下記に該当する技術

- ①溶接を主として用いた構造物の設計、施工、又はその製品など
- ②新溶接法の開発、溶接の利用拡大、溶接器材の製品改良など
- ③溶接技術に関する著作など

3. 推薦者

- ①本協会の部会長、委員長又は指定機関
- ②関係団体
- ③自薦

4. 推薦書

所定の推薦書の各項目に漏れなくご記入ください。全項目が記入必須ですが、「Ⅷ 普及の状況と経済的効果」および「Ⅸ 公益性」については、本賞への申請時に限り必須とします。未記入の項目がある場合は受理できませんので、該当事項がない場合は「該当なし」とご記入ください。

推薦書の様式は、所定のフォーマットと同一であれば別紙の使用も可能です。なお、授賞候補者は原則として主たる開発者 5 名以内とします。

提出書類は、推薦書および業績内容が確認できる補助資料一式とし、正本 1 部および副本 6 部の計 7 部をご提出ください。

なお、提出いただいた書類および資料は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

また、推薦書等により提供された個人情報、審査結果の通知および報道機関への授賞概要の公表等に利用いたします。ご応募にあたっては、これらの取扱いについてあらかじめご同意いただくものとします。

5. 提出期限

2026 年 11 月 6 日(金) 消印有効

6. 提出先・問合せ先

(一社)日本溶接協会 総務部 総務課 日本溶接協会賞「技術賞」係 宛
〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町 4-20 溶接会館 9 階
TEL : 03-5823-6322 FAX : 03-5823-5244

7. 授賞者の決定

2027 年 2 月末を予定しております。発表は、授賞者に通知するとともに、本協会機関紙「溶接ニュース」紙上にて行います。

8. 表彰の方法

授賞者への表彰は、本協会定時総会(2027 年 6 月 9 日予定)において行い、表彰状および副賞(記念品)を授与いたします。

9. 技術の発表

本協会機関誌「溶接技術」へ掲載するために、技術に関して執筆していただくことがあります(任意)。

以上